

飛躍



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

HIYAKU

第413号

TOP*NEWS

第57回 建学祭「結(ゆい)」開催 吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール 銀賞!

建学祭を終えて

建学祭実行委員長 3年10組 常森 允道

今年の建学祭も、生徒は午前か午後のどちらかにしか参加できないという制限の中で開催されました。ですが、去年と変わった点もあります。それはたくさんの保護者の方に来ていただいたことです。結果として、良い緊張感のある、とても素晴らしい建学祭にすることができました。建学祭は来年度以降もきっと、さらにパワーアップして開催されると思います。中等部生や高校1・2年生は例外続きではありましたが、今年の建学祭をもとに、来年度以降もより良い建学祭を築いてください。

最後になりますが、大変な時期であるにも関わらず建学祭を今年も開催できたのは、お忙しい中動いてくださった校長先生をはじめとする先生方、保護者の皆様、建学祭実行委員の皆さん、そして建学祭を共に作り上げた生徒の皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。

「結」びつきを描く

ポスター・パンフレットデザイン 2年10組 金子 鈴佳

今年の建学祭のテーマは「結(ゆい)」ということで、積み木の建築物を連想し、その様子を描きました。一見、「結」と積み木は突飛な組み合わせに見えるかもしれませんが、私はこの絵に次のような意味を込めて描きました。

まず「結」という字には、結びつける、組み立てる、まとめる、という意味があります。今回は「組み立てる」という意味を主題に構想を練りました。さまざまな形、色とりどりの積み木は多くの生徒やクラスをイメージしており、そのたくさんの人々の努力が一つの作品を築いている様子を想像して描きました。また、積み木についている飾りは「梅結び」といい、これには「固い絆」や「無病息災」といった意味があります。

つたない絵ですが、先生方や生徒の皆さんに建学祭を飾るポスターに選んでもらったことに、深く感謝申し上げます。



建学祭を振り返って

宣伝・設営部門長 3年10組 村上 七海

今年度の建学祭も昨年度同様、準備期間が短く、午前・午後への入れ替え制でした。しかし、宣伝・設営部門の皆がスムーズに協力して門の作成に取り組んだことで、期間内に完成させることができました。

また、今回の建学祭のテーマは「結(ゆい)」でした。この漢字の「多くのものを1つにまとめる」という意味から、それぞれ形が違うパーツが組み合わさり1つの柱になるよう作成しました。この門のように、それぞれ違う能力を持った人が1つになり、展示や公演を作り上げ、いい思い出を作ることでできた建学祭だったと思います。



第57回 建学祭「結」開催!

2021年度 第15回 知財グランプリ結果

「知財グランプリ」は、生徒・保護者・教員の代表7名が高校のクラス展示や模擬店について、内容やメニュー・生徒の取り組み・装飾・ポスターの4つの観点から審査を行い、上位3団体とポスター部門1団体を表彰するものです。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、模擬店が中止となりました。限られた環境・時間の中ではありましたが、各団体が工夫を凝らした展示を行い、今年度の総合部門とポスター部門の優秀クラスが選出されました。

来年度の建学祭は「グローバル&イノベーション」をテーマに開催されます。今回の経験を生かし、来年度の建学祭がさらに良いものとなることを期待しています。



★グランプリ

2-10「〇〇〇〇(ダレカ)の実験室」

SSHクラスならではの実験を、来場者が手軽に体験できるように工夫していた点が素晴らしかったです。装飾も電飾を使用するなど、工夫が凝らされており、来場者を惹きつける装飾が製作されていました。地下一階の実験室での展示でしたが、装飾を工夫することで明るい雰囲気の中で展示されていた点も高く評価されました。



ビリッカーって知ってますか?



★最優秀ポスター賞

1-5「かつおのたたき」

作：並木 唯菜

メインであるかつおを中心に目立つように配置し、絵の具や色鉛筆などを使い分けた透明感あふれるデザインが審査員の高い評価を受けました。



装飾も出展内容に合わせました!

爪楊枝アート!



タブレットでランプシェードの作り方をわかりやすく!



タイダイ染め
上手にできますように



企業連携 ~flower shop☘~



スライム作り楽しみ♪



なぞ解きに挑戦!



丁寧な説明を
心掛けました



★準グランプリ

3-8「プラバン作り」

プラバンの作り方について、小さい子供でも楽しめるよう丁寧に説明していた点がとても印象的でした。クラスの生徒全員が協力して運営し、来場者をしっかりと「おもてなし」していた点が審査員から高評価を得ました。



★準グランプリ

3-9「We can create something which smells」

自然の中でのアロマストーン作りをイメージし、植物を多く配置した装飾が好印象でした。来客者が楽しめるように、さまざまな形の石膏型、数種類のアロマオイルを用意したことで、オリジナルのアロマストーンを作成できる点が高評価でした。

学年だより 中1

建学祭

中等部1年生の建学祭は、東海大学のことについて学び、発表をする「東海王」という企画でした。将来進学する東海大学について理解を深め、自分の進路ややりたいことを見つけるきっかけになってくれたと思います。

楽しかった建学祭

A組 池田 祐博

僕が建学祭で一番印象に残ったのは、準備期間です。理由は、いつも共同作業なんてしないので、どんな人がいるのか知らなかったけれど、A組とB組の共同作業を通じて仲を深めることができよかったからです。また日ごろからB組との仲を深めて、A組の人だけと仲良くするのはなく、B組の人とも仲を深めていきたいと思います。

思い出に残る建学祭

B組 岩尾 太一

初めての建学祭では、不安なことがたくさんあって大変でした。しかし建学祭準備の時は、自分のことが終わったら他の人を手伝うなど協力して本番に臨み、いい思い出ができました。他の学年の展示を見に行く時は、友達と行き、仲を深めることもできました。吹奏楽部の演奏はとても迫力があり、感動しました。建学祭は、最高の思い出になりました。来年が楽しみです。



みんなで発表練習



いろいろ見学中!!



先生に見てもらっての発表



緊張の中、大畑教頭に説明します



クイズにチャレンジ



お客さんがたくさん来た!!

学年だより 中2

建学祭 ～SDGs～

先日、2日間にわたって建学祭が行われ、中学2年生は、SDGsをテーマにタブレットを用いたクイズ形式の催し物を行いました。生徒一人ひとりがSDGsについて考え、ポスターもつくったので、その一部を紹介したいと思います!

飢餓をゼロに

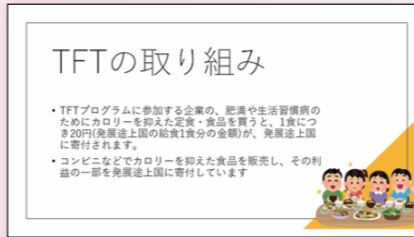
A組 大木 晴

世界の約10億人が飢餓や栄養失調に苦しむ一方、約20億人が肥満による生活習慣病を抱えています。

TABLE FOR TWO(以下TFTと表す)という、世界規模で起きているこの不均衡を解消し、発展途上国と先進国の健康を同時に解決することをミッションとしている、日本初の社会貢献運動があります。

TFTの取り組みは、TFTプログラムに参加する企業の肥満や生活習慣病のために、カロリーを抑えた定食、食品を買くと、1食につき20円(発展途上国の給食1食分の金額)が、発展途上国に寄付されるという、支援する側とされる側どちらも同時に健康になる活動を行っています。

TFTの商品はコンビニにもあるようなので、見つけた時には買うこと、またそれ以上に、食べ物は残さず食べる、これが今の私たちにできることだと思いました。



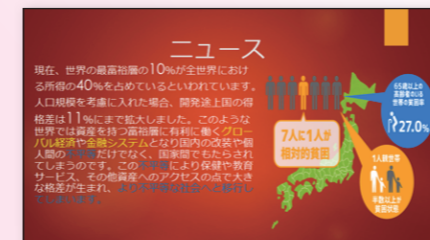
人や国の不平等をなくそう

B組 金山 友樹

世界の最富裕層の10%が世界における所得の40%を占めています。人口規模を考慮に入れた場合、開発途上国の所得格差は11%にまで拡大しました。このような世界では、資産を持つ富裕層に有利に動くグローバル経済や金融システムとなり、国内の改装や個人間の不平等だけでなく、国家間でもたらされてしまいます。

その中で国家間の不平等に伴う格差に対してさまざまな対策が行われていますが、国家規模での対策だけでは是正できない部分があり、国家間の不平等にもつながりますが、開発途上国では生産した作物を不公平な価格で安く買われるため、不平等な労働を強いられ貧困から抜け出せないで、問題を解決するフェアトレードが世界的に行われています。

私たちは国や人種、障害の有無、性別の違いなどを認め合い理解し、募金をする、ボランティアに参加する、手話・点訳・音訳・要約筆記などに興味を持つ、啓発イベントに参加することなどが大切です。



見よ、真剣なまなざし



みんな、頑張って発表しました!



「SDGs」の花飾りの前で



笑顔でピース!



スライムを作りました



わかりやすい発表を心掛けました



かわいい花束をもらいました



発表も終わって一安心!

学年だより 中3

2021年度 建学祭 ～プレゼンテーション大会結果発表～

中等部3年生は10月9日、10日に開催された建学祭でプレゼンテーションを行いました。学年全員のテーマは先月号の『飛躍』に掲載してあります。グループごとに投票をし、優秀者を選びました。

- 最優秀賞** テーマが一番素晴らしい発表者
- いい声で賞** 声の大きさ、スピード、聞きやすさが優れていた発表者
- Goodジェスチャー賞** 目線、話す態度、姿勢が優れていた発表者
- 内容があるよう賞** 説得力ある内容構成を示した発表者
- KING OF PPT** パワーポイントの見やすさ、クオリティーが高かった発表者



リハーサル風景

Aグループ

- 最優秀賞** 浅生 蓮 「オーストラリアにはどんなフルーツがあるの?」
- いい声で賞** 橋本 翼 「人は地球以外では生きられないって本当?」
- Goodジェスチャー賞** 加藤 蓮太郎 「あなたもアニメが好きになる!」
- 内容があるよう賞** 萩森 光希 「人が住めそうな惑星は地球以外であるの?」
- KING OF PPT** 松本 紗恵里 「海外と日本のコメディスタイル」



Bグループ

- 最優秀賞** 金谷 侑真 「身近なペットの知能は人間でいうとどれくらい?」
- いい声で賞** 岩本 将明 「現代の戦争とは?」
- Goodジェスチャー賞** 照屋 琉心 「なぜ蚊に刺されると痒くなるの?」
- 内容があるよう賞** 戸塚 洋二 「なぜ尿には様々な色があるのか?」
- KING OF PPT** 今井 夏海 「あなたは分かる? 日本の方言」



Cグループ

- 最優秀賞** 江澤 虎乃介 「太陽系の外には何が広がっているの?」
- いい声で賞** 秋葉 玲男 「オーストラリアにあって生息していた古代生物」
- Goodジェスチャー賞** 原 碧生 「なぜバーチャルシンガーとボーカロイドが分けられるのか?」
- 内容があるよう賞** 石原 怜亜 「タタンは失敗作?」
- 加島 優 「ファンタはどれも同じ味?」
- KING OF PPT** 森田 優菜 「Disney映画にこめられた秘密とは? ～ピクサー編～」



Dグループ

- 最優秀賞** 竹内 海翔 「なんで人は色を識別できるの?」
- いい声で賞** 朝倉 隆道 「災害時のトイレ問題はどようするの?」
- Goodジェスチャー賞** 岡田 征磨 「なぜバーチャルユーチューバーが人気なのか?」
- 内容があるよう賞** 佐藤 広琉 「今話題のスポーツアクロバット トリックングとは?」
- 今井 佳伸 「オルパースのパラドクスとは?」
- 野沢 思羽 「最速の馬の定義とは?」
- KING OF PPT** 廣木 あおい 「コンソメパンチのパンチってなに?」



工夫して発表しました



中等部最後の建学祭

学年だより 高1

建学祭

第57回建学祭が10月9日、10日に実施されました。各クラス工夫を凝らし、来場者を楽しんでもらい、有意義な展示になるように一生懸命準備をしていました。当日はご家族の方々の来場があり、和やかな雰囲気でした。生徒たちの感想をご覧ください。

1組 私だってモテたい

丸山 瑠海

1年1組の出し物は予想よりも人気で、すぐに売り切れてしまいました。自分たちが考えて一生懸命準備してきたものが人気だったのは、とても嬉しかったです。ハプニングもありましたが、クラスの人が協力してくれたおかげで成功することができました。



2組 世界のボードゲームの普及

坂岸 良太郎

1年2組では、世界のボードゲームを普及させるというテーマで展示しました。幼い子も楽しめるオセロから、簡単で面白いブラックジャックなど、誰でも楽しみながら学べました。ゲームの説明を全員が完璧にできたわけではありませんでしたが、来年度に活かしたいです。



3組 3ks flower shop

斎藤 暢太

企業連携で花屋を出店しました。花束作りを担当し、見栄えが良くなるよう花の位置や色合いを試行錯誤して、もらったら嬉しい花束になるように丁寧に組み合わせました。準備からとても大変でしたが、皆でやり遂げられてよかったです。



4組 BOARD FANTAZY

鶴川 穂香

準備期間の時、各自でやることを見つけて、わからないことがあって困った時には、先生がすぐに声をかけてくれました。そのおかげでスムーズに作業を進めることができました。初めての建学祭で、少し不安はありましたが、楽しく終えることができました。



5組 かつおのたたき

伊賀 陽哉

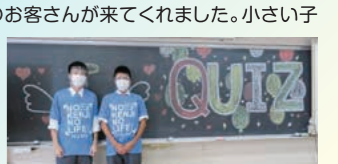
初めての建学祭で、まだ出て約半年の僕たちが先頭に立ってうまくやれるかどうか不安だったが、ポスター作りやクラスTシャツのデザインなどいろいろな人が支えてくれて嬉しく、準備日でも皆が弱音を吐かず、不満を言う人もいなかった。さらに信頼するいい機会となった。



6組 Food Mania

齊藤 陽

建学祭の当日は、たくさんのお客さんが来てくれました。小さい子供からお年寄りまで、幅広い年齢層の方々に、食に関するクイズを出題しました。お客さんが関心を持ってくださる姿にやりがいを感じました。とても楽しかったです。



7組 Japanese 7 Culture

八木澤 遥花

出し物を決める時から、準備期間、当日までクラス全員が協力していたのでよかったです。当日の運営では、来てくれた人を楽しませるような工夫をしており、全員が流れを把握して団結できていたので、建学祭によってクラスの仲が深まったと思います。



8組 TOKAI 2020

藤本 英

1年8組はポッチャの体験ブースを開設しました。当日は、たくさんの方がポッチャを楽しんでいる姿が見られました。また、私たちも歴史やルールなどを調べ、ポッチャに対する興味や理解を深める良い機会になりました。来年の建学祭も今年以上に盛り上げたいです。



9組 1-Q迷路

高田 ひなこ

初めての建学祭、すべて例年通りとはいかなかったかもしれませんが無事に盛大に開催できて嬉しかったです。当日を迎えるまでの準備期間から、クラスの団結力を感じて最高に楽しかったです。みんなで作り上げた9組の迷路、とてもいい思い出になりました。



10組 MARINE

内木 悠太郎

今回、「海洋」というテーマで企業と連携し、ポスター発表をしました。私の班では株式会社不動産テラと連携し、消波ブロックについて、映像や模型も使い、わかりやすく発表できました。先生や職員とも連携し、無事に成功を取ることができ、良い思い出になりました。



学年委員会 対策意識向上委員会

10組 森内 健史

高校1学年の級長会での展示は、コロナウイルスとマスクについてでした。級長会のメンバーはクラスの展示もあり、忙しい中協力し合い、作製をしていきました。とても大変でしたが、級長会での団結力が高まったので、1学年全体の団結力も高まっていくと思います。



学年だより 高2

体育祭

10月5日に高校体育祭が行われました。学年を超えた構成で、競技を楽しみました。その感想をお届けします。

1組 森 柚結奈

今年の体育祭も感染対策をしながらの実施となりました。チーム一丸となって、競技に参加しました。リレーで優勝することができ、他の競技でも良い成績を残すことができました。この体育祭でクラスの仲が深まったと思います。来年はコロナの影響がなく、体育祭ができたらと思いました。

2組 安宅 風弥

今年も昨年同様に放送部として体育祭の裏方として作業をしました。朝早く先生と一緒に時間に集合し、体育祭の準備をする、私はこの時間が「みんなと違うことをしてさらに学校のためになっている…」と感じるので割と好きです。来年は実況のパーエーションを増やしたいと思いました。

3組 知念 優菜

10月5日は高校に入ってから2回目の体育祭がありました。去年初めての体育祭を体験しており、この高校の体育祭がどのようなものかわかってきたため、より楽しめました。また、この体育祭で2年3組の絆も深まったと思うので、これからの行事も楽しんでいきたいです。

4組 平井 琴菜

緊急事態宣言も明けて、コロナも少し落ち着き、絶好の体育祭日和でした。その中で各学年の競技を見たり、出場したり、友達とたくさん協力することができました。部・同好会対抗リレーでは、全学年が一つとなって自分たちの部活動の魅力を見せ、盛り上がり、楽しむことができました。

5組 引地 優空

昨年度と同様に制限がある中で体育祭でしたが、全力で楽しむことができました。また、他クラスとの混合チームなので、普段関わりが少いクラスと交流することができました。来年度は、今年よりも制限が緩和されて、より楽しい体育祭にできるようにしたいです。

6組 山中 隼斗

今年の体育祭も去年と同じく制限が多い中での開催となりました。その中でもクラス一人ひとりが競技に全力で取り組み体育祭を行いました。クラスの人たちとより一層仲良くなることができました。来年は制限がなく、マスクを外して、笑顔で行える体育祭にしたいです。

7組 吉久 滉大

今年の体育祭もコロナ禍での体育祭となりました。ただ、昨年よりもコロナ対策が緩和されたことでクラスメイトとの距離が近く感じられ、対策に気を取らず一つ一つの競技を楽しむことができました。来年こそは、前のような体育祭を楽しみたいと思います。

8組 平井 美結

今年も体育祭を無事開催することができ、皆それぞれの競技に全力で取り組んでいました。出番ではない競技の時には一生懸命応援していて、とても楽しそうでした。今回の体育祭を通して、クラスの仲がさらに深まったように感じました。

9組 重原 愛理

今年の体育祭は、昨年と同じく多くの制限の中で行いましたが、昨年よりも楽しむことができました。1位になった種目もあり、みんなで協力することができました。いつもよりコミュニケーションをとることができたので、クラスの仲がより深まったと思います。

10組 佐藤 花瑠

今年も感染予防を徹底しながら、制限のある体育祭でしたが、それぞれの競技に全力で楽しめている姿が印象的でした。友達を一生懸命応援したり、その姿を写真に残したり、たくさんの思い出をつくることができました。



学年だより 高3

体育祭

10月5日、高校生活最後の体育祭がさいたま総合グラウンドで行われました。生徒の思いが通じたのか気持ちのいい晴天下で、思い切り体を動かし、仲間と共に汗を流し、充実した行事となりました。

1組 大隈 海輝

コロナ禍ということで感染対策をしながらの体育祭でした。多くの人々が久しぶりの行事に全力で取り組んで、改めて行事を行うことの重要性を感じました。日焼けをした姿に達成感と充実感を感じ、多くの人の青春の1ページに残る体育祭になったと思います。

2組 櫻井 悠仁

今年も感染対策のためマスクを着用しての体育祭が行われました。直前まで緊急事態宣言が発令されていて行えるかどうかわからなかった中、開催できてとても嬉しかったです。なかでも、色別対抗リレーで1位でゴールした時に、3学年のみんな喜んでくれたことが思い出に残りました。

3組 高崎 音々

今年最後の体育祭ということもあり、全体的に気合の入っているクラスが多かったと思います。3組は競技が始まる前に練習したり、作戦会議をしたり、とても真剣に取り組んでいました。3組で過ごせる残り少ない日々をこれからも楽しんでいきたいです。

4組 新里 歩真

新型コロナウイルス感染症の影響で、さまざまなことが制限されてしまった最後の体育祭でしたが、昨年度よりもクラスが一丸となって競技に参加して、より仲が深まったと思いました。いろいろな想いがある体育祭の中で、クラスの皆と走ったりリレーはとても良い思い出になりました。

5組 中里 凌海

今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、制限が多くありましたが、各々が団結して体育祭を盛り上げることができたと思います。来年は、今年よりもコロナが落ち着いていると思うので、より一層体育祭を盛り上げてほしいと思います。

6組 吉川 駿介

今年の体育祭は、新型コロナウイルス感染症の影響で例年とは違い制限が多く、楽しめるのが少し不安でした。しかし、クラスの友達と一緒に、目標に向けて一生懸命頑張ることができました。思い出に残る良い一日でした。

7組 成田 更央

体育祭を通して一番思い出に残ったことは、「学年別リレー」です。3年生は最後の体育祭ということもあって、走り終わった人も、周囲で見守っている人も、それぞれの色の走っている選手たちを大声で応援しているのが印象深かったです。全員が全力で楽しむことができました。

8組 本島 蒼士

私の高校生活は、コロナによって厳しい制限下で多くの行事が中止になってしまいました。しかし、体育祭はけがも感染もなく無事に行われました。優勝こそできなかったものの、3年間で一番印象に残る体育祭になりました。これからは最後まで良い思い出を作りたいと思います。

9組 山田 貴大

高校生活最後の体育祭を振り返ってみると、さまざまな制限はありましたが、実施されてよかったなと思います。さまざまな工夫をしてコロナの影響を受けた2年生、3年生と共に思い出を作ることができました。しかし、コロナの影響を受ける前の体育祭の伝統(サッカー部と野球部の掛け合いなど)を知っている学年がいなくなってしまうのは、少し寂しく感じます。

10組 大村 隼人

今回僕たち3年生にとって最後の体育祭が行われました。僕は放送部に所属しているため、あまり競技に出ることはできませんでしたが、放送の仕事をしっかりやることができ、よかったです。また、クラスの皆と一緒に汗を流して頑張り、充実した一日となりました。



吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール 銀賞受賞



～全日本吹奏楽コンクールを終えて～

吹奏楽部部长 3年8組 金山 美月

私たち吹奏楽部は先月行われた全日本吹奏楽コンクールに出場し、銀賞を受賞いたしました。この結果は目指してきたものには一歩及びませんでしたが、私たちが目指してきた夢の舞台での演奏は、今までの集大成を披露することができたと思っています。そして、今大会の出場にあたり校長先生をはじめ、教職員の先生方には、オンライン授業での感染予防対策、教室の貸し出しなど、多くのご理解とご協力をしていただきました。ここまで手厚く私たちのためにサポートしてくださった学校に、感謝の想いでいっぱいです。このコロナ禍の中、まず大会に無事出場できたこと、そして本気で練習に向き合うことができたのは先生方のおかげです。本当にありがとうございます。結果に悔しい気持ちもありますが、自分たちがやってきたこと、そして本番での演奏に悔いはないです。応援してくださったすべての人に感謝して、最後の定期演奏会に向けて頑張っていこうと思います。たくさんの応援、ご支援をありがとうございました。

2021年度学校運営方針

今回は、今年度の実践目標の中から、「基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、自立心を育てる環境を整える」についてご紹介いたします。基本的な生活習慣は社会生活の基本です。学生の間きちんとして身につける必要があります。

実践目標

基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、自立心を育てる環境を整える

何のために基本的な生活習慣を身につけるのか。それは、将来、私たちが、社会の一員として、自分を取り巻く環境の中でさまざまな形で人と関わりながら、自立した社会人として豊かな人生を送ることができるようになるためです。基本的な生活習慣を身につけるには、規則正しい生活のリズムの獲得が必要です。生活のリズムが安定すれば、日常生活で生じる出来事に対応することができるようになります。規則正しい生活リズムを身につけるには、起床時間、家を出る時間、帰宅時間、食事の時間、入浴時間、就寝時間など生活の基本となる行動の時間を固定することが大切です。これらの他に、授業時間、部活動や習い事などの時間を加えれば、自分の生活時間のどの部分にどれくらいの時間的余裕があるかがわかります。生徒たちは、この「余裕時間」を家庭学習、趣味、テレビ、スマートフォンなどに使うことができます。当然のことですが、「余裕時間」には限りがありますので、無計画に趣味、テレビ、スマートフォンなどに使ってしまうと、睡眠時間が削られることになってしまいます。十分な睡眠時間が確保できないと、決まった時間に起床できず、朝食を食べずに登校したり、遅刻することになります。また、この状況が常態化すると、疲労が回復せず、集中力が高まらないだけでなく、体調を崩し欠席が増えることもあります。さらに、普通の状態なら、対応できる日常の出来事も、うまく対応できず、精神的に負担を感じる場合もあります。学校では、生徒たちに基本的な生活習慣を身につけてもらうために、挨拶、身だしなみ(服装・髪型)、学校のルールなど、子どもたちが自分以外の人間と良好な関係を築いて集団生活を送ることができるように、学習や行事、部活動を通して、私たち教員は日々、子どもたちと関わっています。ご家庭でも、子どもたちが正しい生活リズムを身につけて有意義な生活を送ることができるように、食事、睡眠について気を配っていただき、生活習慣作りにご協力くださいますようお願いいたします。

「第70回はたらく消防の写生会」授賞式

第70回はたらく消防の写生会の授賞式を校長室にて行いました。今回は、東京消防庁ホームページに掲載されている消防車両、消防艇、消防活動二輪車等から自分の気に入ったものを選び描くという形式で参加しましたが、皆それぞれに立体感を意識したり、臨場感を足したりと工夫をして、中学生らしい作品を制作することができました。

❖優秀賞(消防総監賞)

- A組 生方 康平
- A組 加藤 剛翔

❖入選(消防署長賞)

- A組 望月 奏慈
- B組 海野 聖吏奈
- B組 阪本 杏樹
- B組 立石 柚乃



後列左から、海野さん、阪本さん、立石さん、望月君
前列左:加藤君、右:生方君



1年A組 生方 康平

今回下絵に使用したのは私が愛用している製図用の油性ペンで、着色はアクリルガッシュです。いつも絵を描く時は極細の製図ペンで細かい部分まで描き込み、着色しなくても問題がない仕上がりがまで近づけます。今回使用したアクリルガッシュは、重ね塗りや溶き方の濃淡で水彩の透明感を出せたり、油絵のような立体感を表せたりするので、今後の授業以外での作品制作にも生かせると思いました。

また、長引くコロナ禍で制限ばかりの毎日が続き、世の中の動きも大きく変わりました。そのような最中でも、予期せぬ災害は遠慮せずにやってきます。今回取り組んだ消防の絵では、消防隊員や大型化学消防艇「みやこどり」のことを想う良い機会になりました。私の想像もつかないような厳しい活動を頑張ってください隊員の皆さんへの感謝を込めて、絵の中では消防艇が悠々と新鮮な朝日を浴びながら進む姿を描こうと構図を決めました。

最後に私が絵を描く時は、目にした人が少しでも楽しくなったらと心掛けています。

1年A組 加藤 剛翔

消防の写生会の受賞者発表時に自分の名前が呼ばれるとは思いませんでした。入賞できるとは思っていませんでしたし、それがまさか消防総監賞だったのでとても嬉しかったです。東京消防庁のホームページにあるたくさんの写真から絵のモデルを決める時に、真っ赤なポンプ車が一番格好良く、まるで実物が目の前にあるかのように想像ができたのでポンプ車に決めました。とにかくこの迫力を表現したくて、紙いっぱい描きました。描いているとポンプ車がだんだん美術の種田先生に似ていると思ってきました。そこからは元気で、力強く、体の大きい種田先生のように描けばよかったので、描くのが楽しくなってきました。いつも熱い気持ちで指導してくれる種田先生のような赤色も、うまく表現できたと思います。だからこそ、この賞がとれたのだと思います。種田先生の格好良さをプラスできなくてごめんなさい。ですが、楽しく描いた結果が良かったのでとても嬉しく思っています。



お知らせ

高校3年生特別講座開始

自ら学び、探究しようとする姿勢を大切に!!

期間 **12月7日(火)～1月31日(月)**

吹奏楽部 定期演奏会

高校
(第32回)

日時:1月6日(木) 昼公演:12時15分開場・13時00分開演
夜公演:17時15分開場・18時00分開演
会場:ミュージア川崎シンフォニーホール(JR川崎駅西口から徒歩5分)
入場料:A席 2,500円 B席 2,000円 C席 1,500円(全席指定)
詳しくはホームページをご覧ください

中等部
(第13回)

日時:12月28日(火) 13時30分開場 14時00分開演
会場:赤坂区民センター区民ホール(地下鉄赤坂見附駅下車、青山一丁目駅下車徒歩10分)
入場料:無料(入場券事前配布:詳細は顧問新井または吹奏楽部員まで)

行事予定

※予定が変更になる場合があります。

December 12月

January 1月

- 2日(木) AM:スポーツ大会・PM:キャリア教育(中等部) 付属推薦合格発表(高3)
- 3日(金) 校外活動(中等部)
- 4日(土) GTEC受検日②(高校)
- 5日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(高校)
- 6日(月) 朝礼 短縮授業 答案返却日(高3)
- 7日(火) 特別講座開始(高3)
- 11日(土) 保護者会(中3)
- 12日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑤(中等部)
- 13日(月) 2時限授業 後期中間試験答案返却(3時限以降)
- 14日(火) 校医相談日⑧
- 15日(水) 高校入試相談日(生徒自宅学習日)
- 16日(木) 高校入試相談日(生徒自宅学習日)
- 18日(土) マナー講座(中3) 付属推薦入学試験合格者説明会
- 21日(火)～23日(木) 中1オリエンテーション合宿
- 24日(金) 4時限授業 冬期休暇前諸注意・大掃除(5-6時限)
- 25日(土) 冬期講習(～28日)
- 28日(火) 吹奏楽部定期演奏会(中等部)
- 29日(水) 年末・年始休暇(～1/5)

- 1日(土) 元旦
- 6日(木) 吹奏楽部定期演奏会(高校)
- 7日(金) 木曜日の授業 朝礼 短縮授業
- 9日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会⑥(中等部) (プレテスト実施)
- 10日(月) 成人の日
- 11日(火) 校医相談日⑨ 中等部入学試験願書受付 (第1回:～31日、第2回:～2月2日、第3回:～2月4日)
- 12日(水) 専門医によるカウンセリング⑥
- 14日(金) 日本漢字能力検定試験(希望者)
- 15日(土) 高校推薦入学試験願書受付(消印有効)
- 22日(土) 高校推薦入学試験(生徒自宅学習日)
- 23日(日) 高校推薦入学試験合否発表
- 24日(月) 生徒による授業評価アンケート④
- 25日(火) 4時限授業(5-6限カット 1/22分) 高校一般入学試験願書受付(～2月5日)
- 26日(水) 特別時程(高校、中1・2:～28日) 卒業試験(中3:～28日)
- 31日(月) 特別講座終了(高3)

編集後記

毎年12月に京都・清水寺で日本漢字能力検定協会がその年の世相を表す「今年の漢字」を発表している。ちなみに2020年の漢字は、コロナ禍で注目されたワード「密」であった。元号が令和に変わった2019年は「令」、東京五輪の招致が決まった2013年は「輪」など、過去の「今年の漢字」を見返してみると、なるほど確かにあのことがあった年かと思ひ出す。さて、長引くコロナ禍であるが、新規感染者数が減少し経済活動も徐々に再開するなど、少し明るい光が見えてきたようにも感じる「今年の漢字」は何になるのか。来年の見通しが良くなるような明るいイメージの漢字であってほしい。(う)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>